

コーチング・フィードバックを活用した「自ら成長する」人材の育て方

【名選手、名監督にあらず】IT企業に働くリーダーやマネージャの悩みの多くは、技術力の強化ではなく「自身のコミュニケーション能力の向上」にあると言われています。自身のコミュニケーション・スタイルを振り返り、ティーチング・コーチングの技術と活用方法を実践を通じて学びます。

現役のコンサルタントが日々実践・活用しているスキルをお伝えします。現場のリーダーの方だけでなく、人材育成を担当されている方へもお勧めします。人材育成に効果を挙げている企業の取り組み事例などもご紹介いたします。



| コース詳細 | |
|---------|---|
| 研修講座コード | PS040 |
| 受講料 | お問い合わせください。 |
| 開催予定 | 2日間(12時間) |
| 開講時間 | 9:30-16:30（お昼休み 基本12：00から13：00まで） |
| 前提知識 | |
| 対象者 | 組織のリーダーとして部下や後輩をマネジメント・育成する役割の方 OJT担当者として新入社員等のトレーニングを担当される方 人材育成担当者として組織内の人材育成方法を検討・運営されている方 |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none">・自身のリーダシップスタイルを見直し部下とのコミュニケーションの質を高める・相手にとって最適なコミュニケーション手段を選択し、使い分ける事ができる・部下や後輩が自ら学び・成長する環境やきっかけを提供し、育成にかかる時間を減らしつつ育成効果を最大化する |
| 講師 | ジーンズ北海道株式会社 高田 豊 |
| 備考 | |
| 研修内容 | <p><1日目></p> <ol style="list-style-type: none">1. 人材育成における悩みと課題2. 自身のコミュニケーションスタイルの把握と対策検討3. 知識の上手な伝え方のポイント <p><2日目></p> <ol style="list-style-type: none">4. ティーチング／コーチング／フィードバック<ul style="list-style-type: none">・それぞれの特徴と使い方・効果的な使い分け方法5. チームの発展段階と効果的なマネジメント手法（事例紹介） 「先進企業での取り組み事例紹介」 <p>※進捗状況により変更となる場合があります。</p> |

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700